



証券コード：9326 株式会社関通

2024/1/15

2024年2月期 第3四半期 決算説明資料

2024年2月期第3四半期 サマリー

■ 第3四半期累計(前年同期比)

売上高+11.3%

↳イーコマースのお客様のセール好調

経常利益▲0.5%

↳家賃負担額増加

■ 第3四半期累計(計画比)

売上高+1.5%

↳計画通り推移

経常利益+8.5%

↳セール対応と次期事業に向けた人件費増も、運賃効率化等により利益向上

■ 関通ネクストロジの設立・河出興産の事業承継

↳2023年12月21日、100%子会社の関通ネクストロジ稼働開始

関通と同じく倉庫を持つ物流代行の河出興産の事業を承継しITを投入して黒字化へ

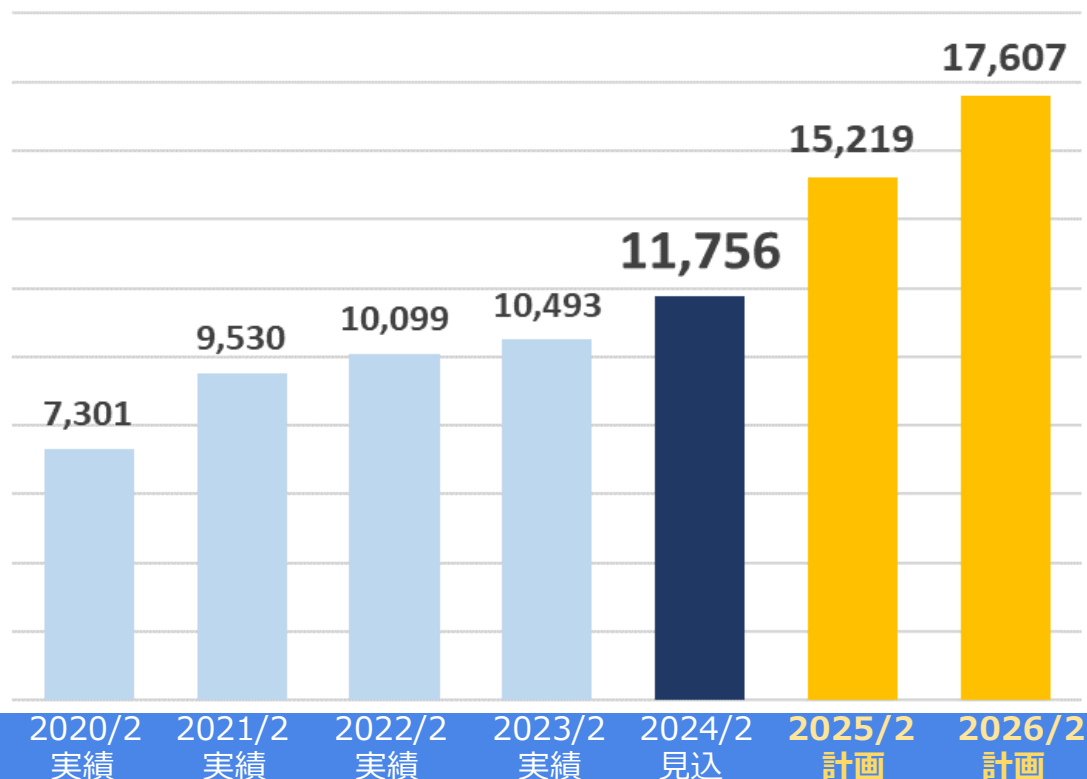
【通期推移】連結業績(～2023年2月期) 連結計画(2024年2月期～)

連結売上高

■4期連続増収中

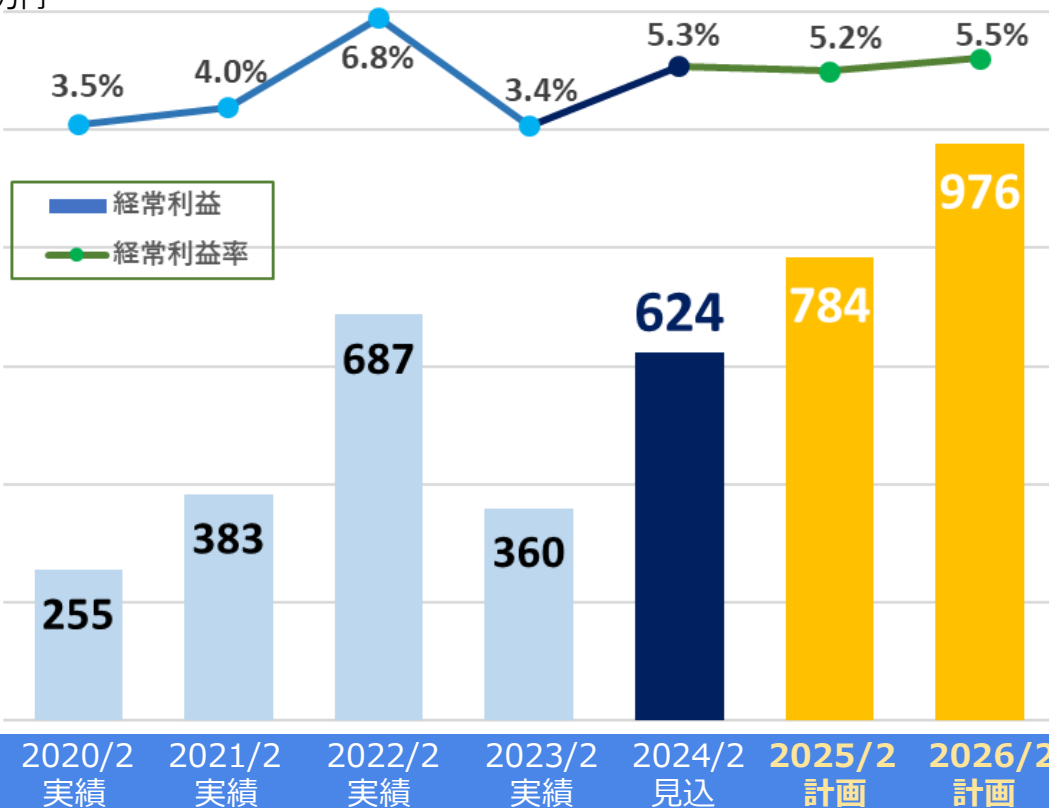
2024年2月期に5期連続増収へ

■2025年2月期より、関通ネクストロジ分増加
早期に売上高200億円へ事業拡大加速



連結経常利益

- 2024年2月期は家賃負担増の影響はあるものの、新規お客様増・人員コスト見直しにより業務改善中
- 2025年2月期以降は関通ネクストロジへのIT投入により利益構造改善、**経常利益10億円**へ



目次

I	決算概要・連結	5
----------	----------------	-------	----------

II	決算概要・セグメント	12
-----------	-------------------	-------	-----------



I. 決算概要・連結

【対前年】2024年2月期第3四半期 累計

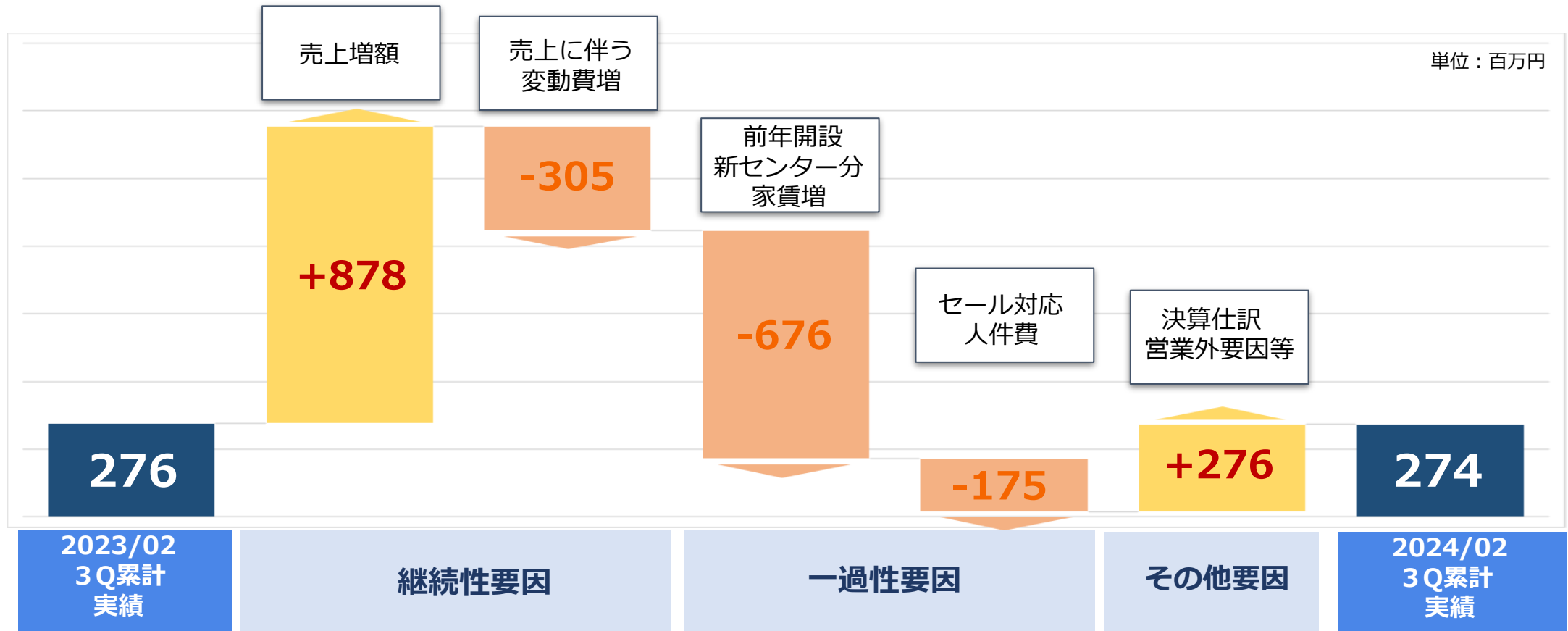
- 売上高は四半期実績で過去最高
- 経常利益は前年同期累計比マイナス1百万円(マイナス0.5%)とほぼ横ばいで着地

	2023/2期 第3四半期累計 [実績]	2024/2期 第3四半期累計 [実績]	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高	7,802	8,680	+878	+11.3
営業利益	299	271	△28	△9.6
経常利益	276	274	△1	△0.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	182	193	+10	+5.8

単位：百万円

【対前年】 経常利益 増減分析

- 売上高はイーコマースのお客様で数社、秋の大型セールで過去最高の売上を計上
- 一方、2022年開設の東京主管センターの家賃負担分が利益に大きく影響
- 2023年11月開設のDXセンター(尼崎本社近郊)はすでに70%稼働が見込まれ好調に滑り出し



【対計画】 2024年2月期第3四半期 累計

- 売上高は計画通りに推移
- 経常利益率は計画3.0%に対して実績3.1%とこちらも順調

	2024/2期 第3四半期累計 [計画]	2024/2期 第3四半期累計 [実績]	計画比	
			増減額	増減率(%)
売上高	8,554	8,680	+126	+1.5
営業利益	284	271	△13	△4.7
経常利益	253	274	+21	+8.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	171	193	+22	+13.1

【対計画】 経常利益 増減分析

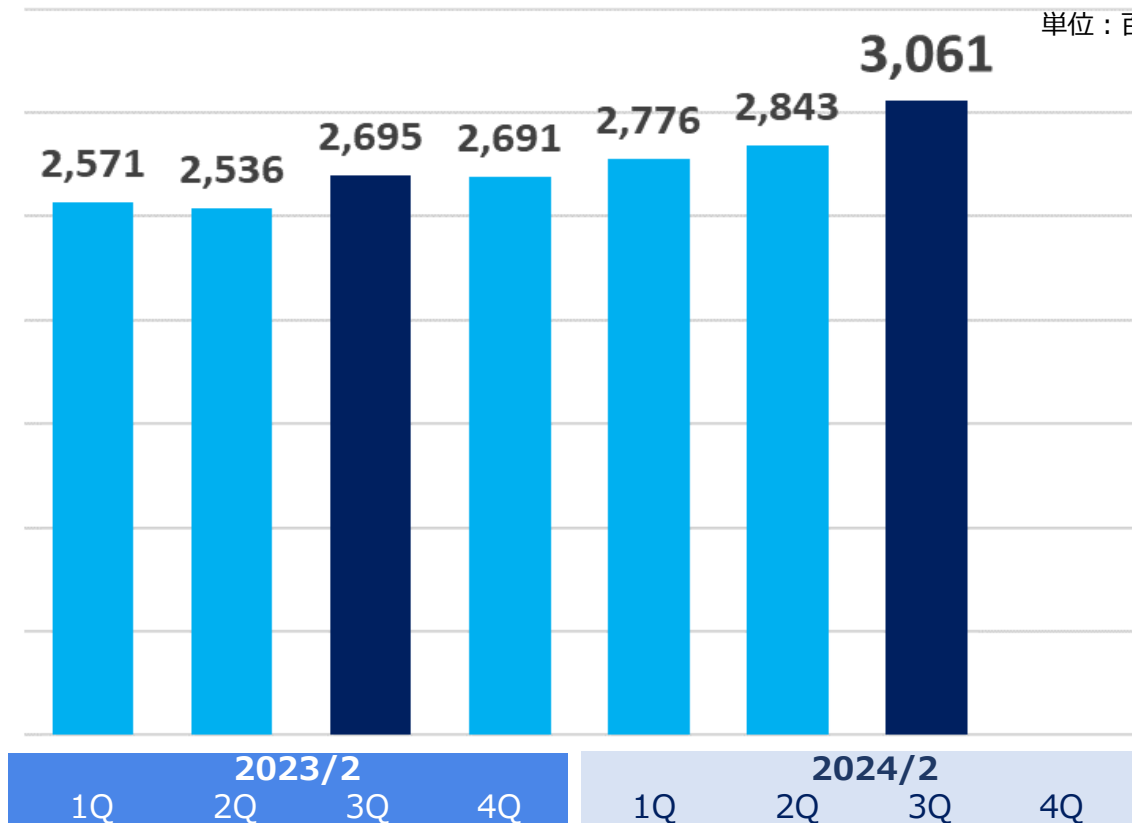
- 前年比と異なり、家賃は予算策定時に計上済
- 一方、イーコマースのお客様の何社かは秋冬セールで過去最高の売上を記録
想定を超える対応に一時的に人件費増
- 次期事業に向けた先行投資として派遣費用増



売上高・経常利益 四半期推移

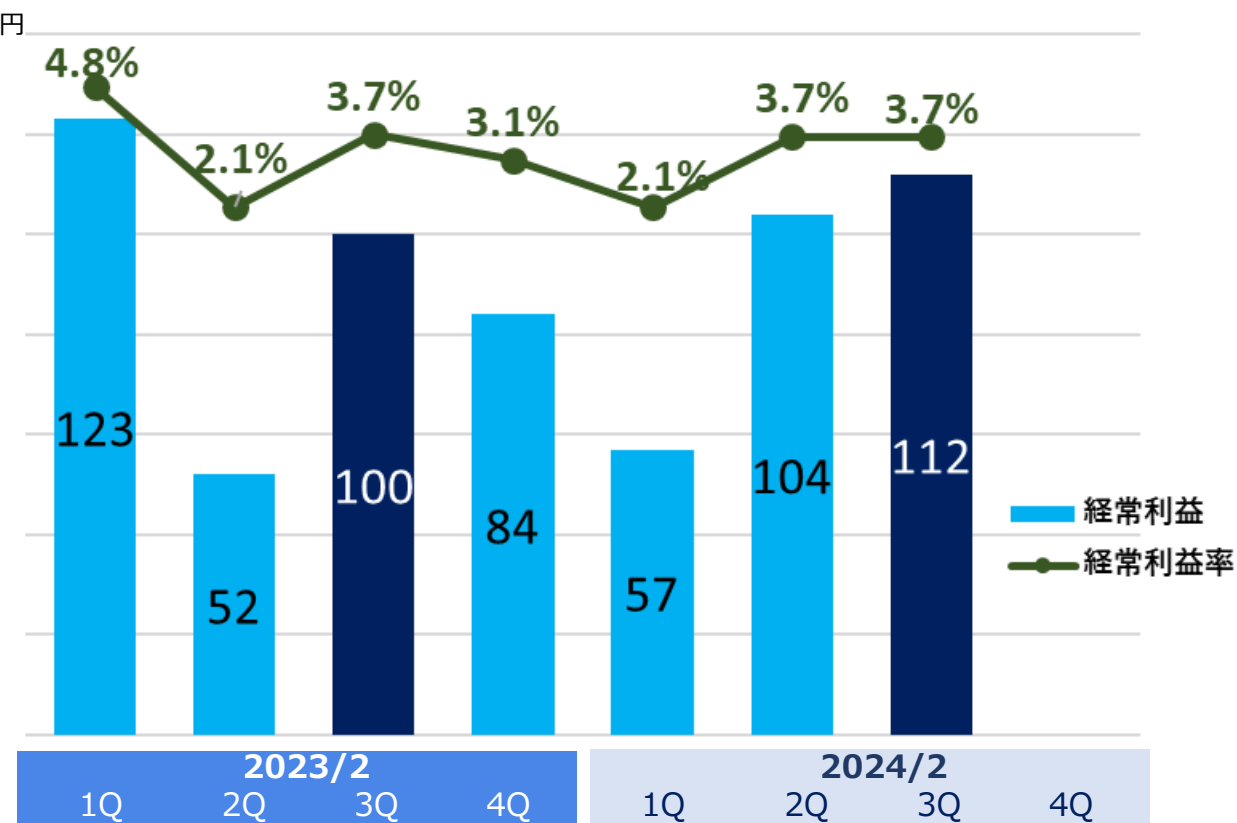
連結 四半期売上高

- 第3四半期では前年同期比366百万円プラス
起因①物流サービス事業では、
イーコマースのお客様のセール好調
起因②IT事業では、月額利用料増加



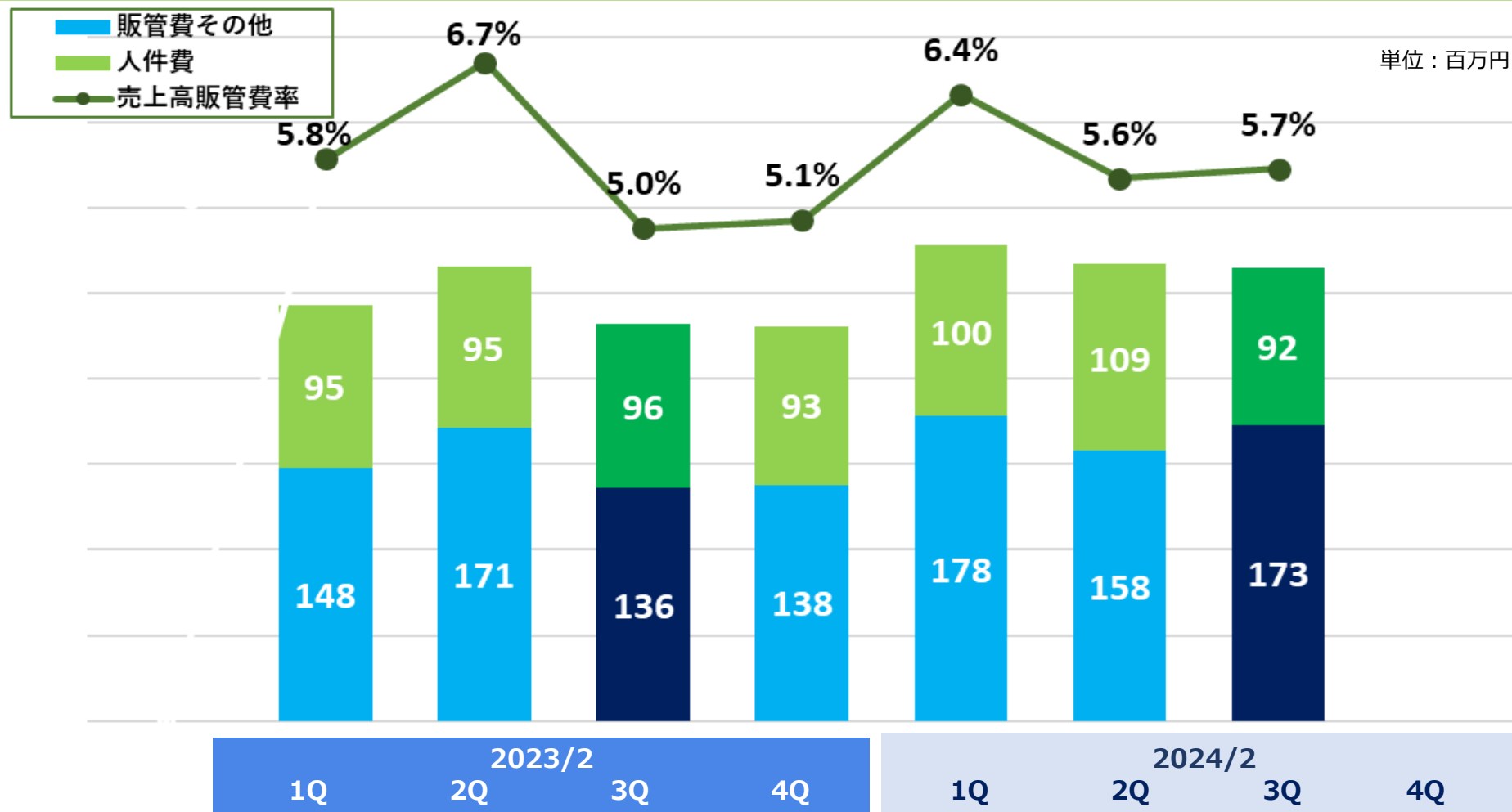
連結 四半期経常利益

- 第3四半期では前年同期比12百万円プラス
利益率3.7%で並行推移



販管費 四半期推移

■売上高の増減に対して安定した販管費率を維持



Ⅱ. 決算概要・セグメント

2024年2月期第3四半期 セグメント別 累計

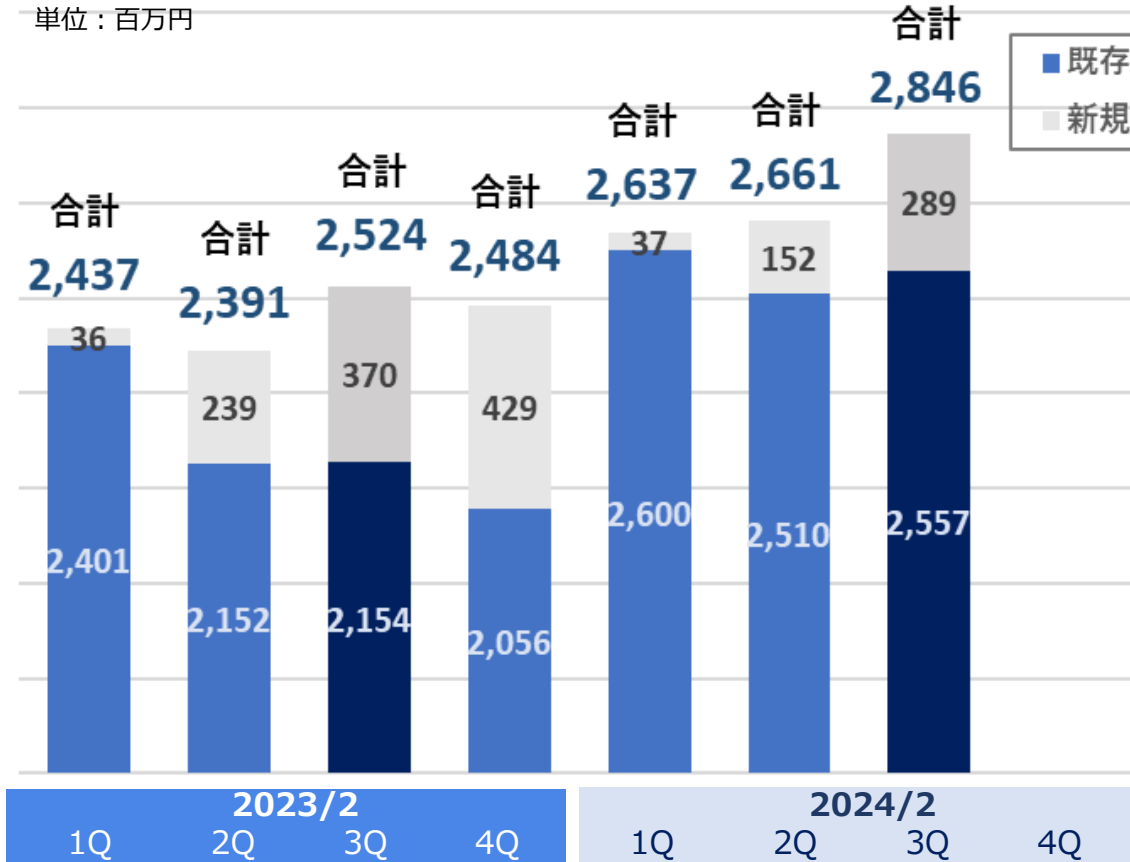
- 物流サービス事業は売上好調も家賃増分が前年同期比676百万円増で利益マイナス
- ITオートメーション事業はお客様との設計・テストがクリアになり利用料増加

		2023/2期	2024/2期	前年同期比 増減率(%)
		第3四半期累計 [実績]	第3四半期累計 [実績]	
(単位：百万円)				
物流サービス事業	売上高	7,352	8,145	+10.7
	営業利益	168	61	△63.6
SaaS利用料	売上高	217	253	+16.5
機器・導入・開発	売上高	148	203	+37.1
ITオートメーション事業 合計	売上高	365	456	+24.7
	営業利益	122	210	+72.0

物流サービス事業売上高 四半期推移

物流サービス事業 四半期売上高

単位：百万円



第3四半期

■既存のお客様

秋の大型セールで過去最高売上

↓

前年同期比+403百万円(+18.7%)

■新規のお客様

11月より大型案件取引開始

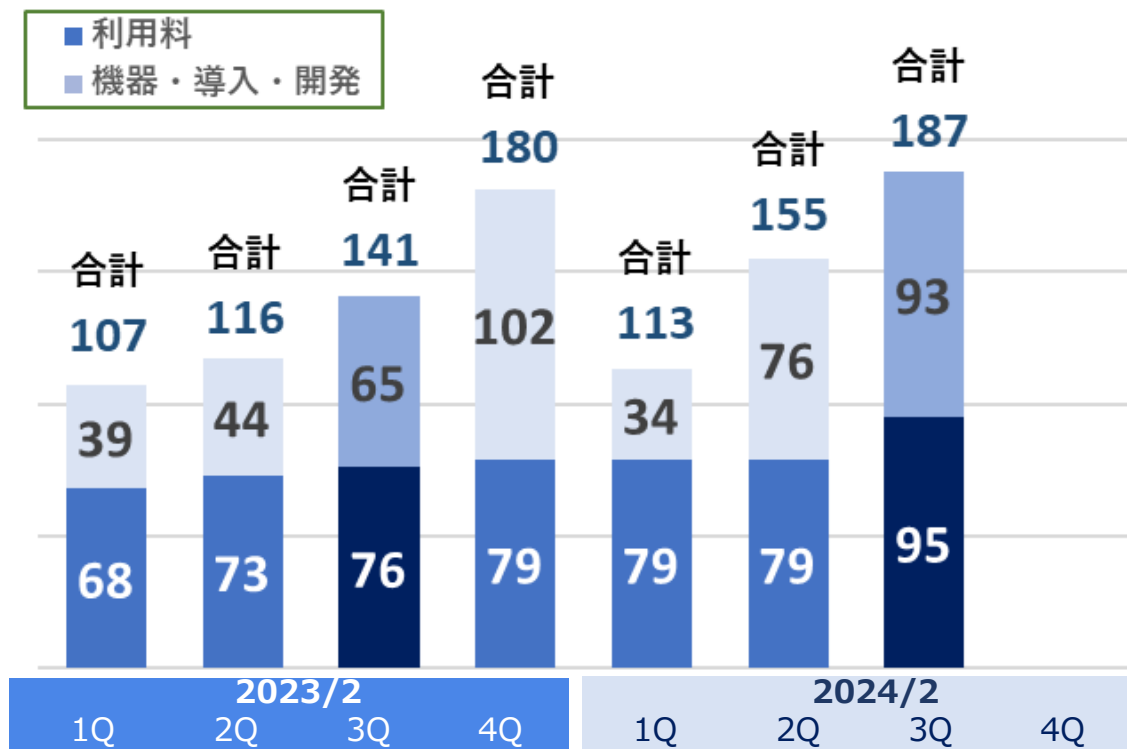
↓

今後の業績に好インパクト

ITオートメーション事業売上高 四半期推移

ITオートメーション事業 四半期売上高

単位：百万円



■ 利用料

お客様規模拡大に伴い
金額計上までの時間を要していた

↓
第3四半期増加

■ ECOMS

2025年2月期にはECOMSも外販開始

↓
拡大伸長へ

免責事項

免責事項及び将来の見通しに関する注意事項

- 本資料において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に記載の内容に重要な変動が生じた場合は、本資料を更新・修正することがあります。



【お問合せ先】

株式会社関通 IR担当

お問合せについては、IR専用フォームをご利用ください。

URL : <https://www.kantsu.com/>

IR専用フォーム

